

1 指定管理施設名称: えい別府温泉センター
 指定管理者名: 株式会社 南日本リビング新聞社

評 価 結 果 表

評価項目及び評価ポイント	配点	平均得点
1. 施設の設置目的の達成(有効性の向上)に関する取組み	50	
(1) 施設の設置目的の達成		
① 計画に沿って施設の管理運営(指定管理業務)が適切に行われ、施設を最大限活用して施設の設置目的に沿った成果を得られているか。(目的を達成できたか。)	35	29.17
② 利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果はあったか。		
③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られ、その効果が得られているか。		
④ 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。		
(2) 利用者の満足度		
① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られているか。	15	11.00
② 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。		
③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。		
④ 利用者への情報提供が十分になされたか。		
⑤ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。		
2. 効率性の向上等に関する取組み	30	
(1) 経費の低減等		
① 施設の管理運営(指定管理業務)に関し、経費を効果的に低減するための十分な取組みがなされ、その効果があったか。	20	14.00
② 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について、指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切に行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。		
③ 経費の効果的・効率的な執行がなされたか。		
(2) 収入の増加		
① 収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。	10	6.33
3. 公の施設にふさわしい適正な管理運営に関する取組み	20	
(1) 施設の管理運営(指定管理業務)の実施状況		
① 施設の管理運営(指定管理業務)にあたる人員の配置が合理的であったか。	10	6.67
② 職員の資質・能力向上を図る取組みがなされたか。(管理コストの水準、研修内容など)		
③ 地域や関係団体等との連携や協議が図られたか。		
(2) 平等利用, 安全対策, 危機管理体制など		
① 施設利用者の個人情報保護するための対策が適切に実施されているか。	10	7.33
② 利用者を限定しない施設の場合、利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。		
③ 利用者が制限される施設の場合、利用者の選定が公平で適切に行われていたか。		
④ 施設の管理運営(指定管理業務)に係る収支の内容に不適切な点はないか。		
⑤ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。		
⑥ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。		
⑦ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。		

【総合評価】

平均合計得点＝ 74.50 点 評価ランク＝ B